

小規模多機能型居宅介護事業所 牧島荘 運営推進会議議事録

1. 開催日時 令和3年10月19日(火)10:30~12:00
2. 開催場所 介護老人福祉施設 牧島荘 中庭テラス
長崎市牧島町9番1号
3. 出席者運営推進委員 社会福祉法人 喜老会 理事長 豊福美佐子様
牧島町老人会会長 牧島博孝様
民生委員 長野康子様
東総合事務所職員 坂口みさと様
白石華怜様
4. 事業所構成員 理事長兼小規模管理者 栗林裕子
施設長 前川恒子
施設課長 浦岩真知子
小規模計画責任者 里祐子
小規模介護職員 榑佐津子
5. 議題 (1)活動報告 期間令和3年8月~9月
(2)利用者状況・事故ヒヤリハット報告
(3)ご意見ご要望への回答
(4)地域かかわりシートについて
(5)その他

配布資料 ①利用状況内訳②ヒヤリハット・事故報告内訳③ご意見・ご質問書
④サービス評価の概要⑤令和2年度事業所評価改善計画と取組結果
⑥地域かかわりシート 計6部

職員 榑 議題1. 活動報告をスクリーンを基に説明

職員 里 議題2. 資料①②を基に説明

推進委員 豊福様 事故、ヒヤリハットが少し減りましたね。

職員 里 ヒヤリハットの考え方についてメンバーと話し合いをしました。例えば、その方の動作を全て危険と捉えるのではなく、行動を知り能力を活

かせる導線やケアの見直しのきっかけにしていくことを共有しました。

推進委員 豊福様 努力をしているのが分かります。

職員 栗林 前回多かったのは、ご自宅で混乱が続きご家族の負担軽減のため泊り利用を開始した際、牧島荘でも夜間混乱があり、他の泊りの方が心配されヒヤリハット、事故が続いてしまいました。ヒヤリハットは減りましたが、減るばかりが良いことではなく小さな危険を察知し大きな事故へ繋がらないための気づく力の必要性はみんなに伝えています。

推進委員 白石様 おっしゃる通りです。数が多いのは決して悪いことではありません。大きな事故にならないためにヒヤリハットがあります。気づく力を持って改善することができているならいいですね。

職員 里 議題3. 資料③を基に説明

職員 栗林 議題4. 資料④⑤⑥を基に説明

推進委員 豊福様 看板設置場所に地域のペーロン体験の看板もあり、地域と一体になっているように見えました。ペーロン体験場も何も目印がないのでそこにもペーロンと牧島荘と一緒に看板を作ったら良いと思いました。

推進委員 牧島様 荘内は人がいない様に感じるくらい静かですね。のんびりして良い雰囲気です。

職員 前川 特養は重度化しているため部屋で過ごす方が多くなりました。時間帯にもよりますが、朝からはラジオ体操、荘内ウォーキングで365歩のマーチが流れとても賑やかです。荘内ウォーキングも感染対策をしながら行っております。

推進委員 松本様 父が帰ってきたときには「牧島荘は賑やかで良い」と言っていました。ちょっとしたざわつきがちょうど良いのかもしれませんね。

推進委員 豊福様 中庭のタイルが冷たく感じます。安全面を考えてウッドデッキの温かい雰囲気も考えてみてはどうですか。

職員 栗林 ご意見ありがとうございます。検討させていただきます。

推進委員 牧島様 コロナが流行してから老人会の活動もなくなりました。老人は免疫力が弱く感染すると重症化する恐れがあり、迷惑かけることになるので出歩くこともしていません。そろそろ活動再開も検討しなくてはと思いますが、少しおっくうになってしまいました。

推進委員 長野様 皆さん、気分も体力も低下しているので元に戻すには時間がかかると思います。

職員 栗林 今日午後から体操教室を再開します。しばらくは公民館で行う予定です。

推進委員 長野様 1時間たっぷり体操してくれて、先生からも元気をもらえるのでみんなとっても楽しみにしています。

職員 栗林 今まで地域、サロンの窓口を事務所で対応していましたが、小規模職員2名を窓口にしました。自分たちが地域の情報を集め、地域を知る意識を持つために担当を作りました。また、台風の一時避難所を開設したことで、台風予報時でもなたに声をかければよいか知ることができました。市の職員の方へ質問です。地域の方を交えた会議というのはどのようなものですか。

推進委員 白石様 今回の会議やサロンで話すことも含めて考えて良いと思います。地域の方との日常の会話も記録に残しておくの良いでしょう。

推進委員 長野様 避難所は遠く危ないので、牧島荘の一時避難所は1人暮らしの方にはとても助かったと思います。

職員 栗林 お役に立てて良かったです。
地域で心配な方の事例検討はできてません。もしそのような方がいらっしゃたら運営推進会議で共有し知恵を出し合えればと思います。

推進委員 長野様 友愛訪問で本人には踏み込んで聞けない所を、牧島荘の居宅のケアマネが間に入り聞いてくれるので助かっています。

推進委員 豊福様 民生委員を拒否する人はどうするんですか。

推進委員 白石様 希望した人は友愛訪問、拒否する人やその他の方も包括が対応します。

推進委員 松本様 父が退院する時に困っていました。たまたまケアマネが牧島荘のことを知っていて繋いでもらったが小多機については知らないようでした。父の様な病気があっても利用できるなんて思わなかった。同じように困っている人がいると思います。

職員 前川 在宅のケアマネにとって小多機は関りが無いサービスなのでご理解いただけていない様です。困っている方について個人情報もありますが、大まかな情報を共有し、その方にあった対応をこの場で検討できれば会議もより意味深いものになると思います。

推進委員 松本様 回覧板や自治会広報等で活動内容をお知らせしてみてもどうですか。広域ではなく地域の回覧板なら学校のお便りと同じように考えて知ってもらう機会になると思います。

推進委員 長野様 包括は出していますね。

推進委員 豊福様 運営推進会議は地域の人も参加できるので、呼びかけをしても良いと思います。

職員 前川 今まで地域の方に参加を呼びかけるイベントは回覧板でお知らせしていました。小多機は基本的に事業所のみでサービスが完結してしまうので分かりにくいのかもかもしれません。もっと地域の方に小多機を知ってもらうためにも運営推進会議への参加を呼び掛けてみるのは良いアイデアだと思います。検討させていただきます。

推進委員 松本様 元気な人しか利用できないと思っていました。

職員 栗林 2年経ち職員も漸く小多機のサービスを理解してきました。それは成功事例の積み上げとサービス評価で振り返る機会があったからだと思っています。ご利用者の変化だけでなくご家族の変化にも気づける様になってきました。サービスを知っていただける様、皆で考えていきたいと思っています。

職員 栗林 消防訓練についてです。施設全体では年2回、小多機は毎月実施しています。今まで推進委員の皆様には訓練のお知らせをしておりませんでした。次回よりお知らせをさせていただきます。
地域の防災訓練は行われているのでしょうか。

推進委員 長野様 ないと思います。

推進委員 豊福様 先日施設のすぐ裏で山火事がありました。ちょうど牧島荘職員の川下君が居て消火活動に協力してくれました。訓練の成果で素早い行動ができていました。やはり訓練は大切ですね。

職員 前川 施設ではBCP計画が義務付けられています。
夜間は4人の職員で69人の方を支援しています。もしもの時には地域の方の協力が必要になり、是非施設の訓練に参加していただきたいと思っています。互いの協力を大切にしながら気長にお声掛けをしていこうと思います。

推進委員 白石様 結の浜のサロン後方支援での様子を見ていて、牧島荘の方にとっても相談しやすい感じがします。

推進委員 長野様 毎年サロンのクリスマス会は牧島荘でと考えていますが、フリースペースの利用はいつからできますか。1年に1回は足を運ぶ機会にしたいと考えています。

職員 栗林 コロナも減少傾向にあるので検討してご連絡します。
是非、春には中庭の桜を見にいらしてください。
次回は12月21日に予定しています。本日はありがとうございました。